

町道路線の認定（現国道442号）についての建設経済常任委員会審査報告

町道路線の認定について建設経済常任委員会に審査が付託され、次のとおり報告する。

平成20年1月に町道移管のための条件整備要望を町から柳川土木事務所へ提出している。

県の考え方としては、提出されている条件整備要望を基本として町と協議を行い、条件整備工事を速やかに実施していきたいということである。

維持管理については、県の町道移管の条件整備工事が完了してから後、町で供用開始を行い、その後に町で維持管理を行うことになっている。また、委員会では柳川土木事務所から条件整備工事の説明を受けた。

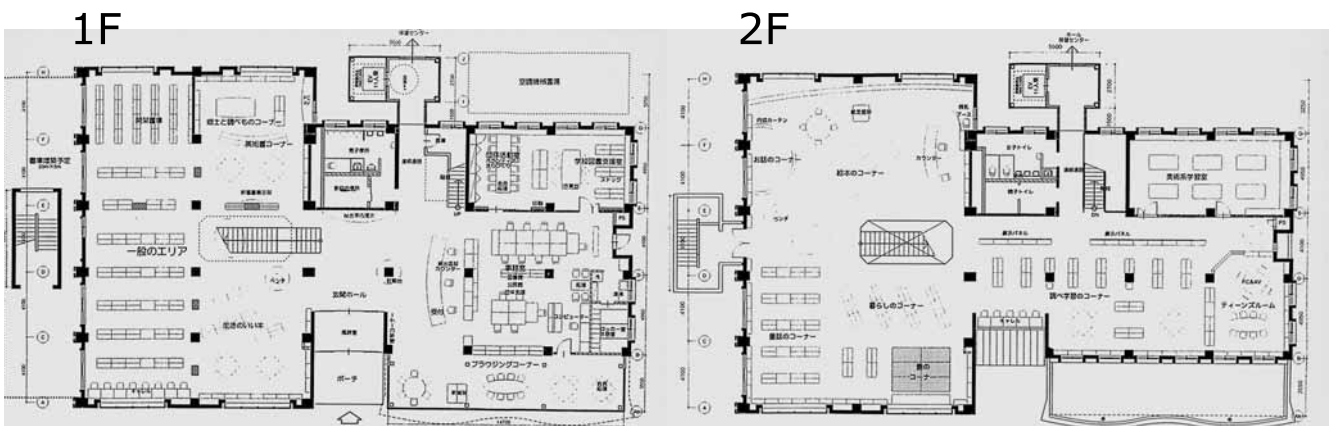
国道442号町道移管に伴い、1路線3528mではあるが、引受書及び町道移管が前提で建設された国道442号バイパスの県の整備方針、今後の維持管理を考慮した結果、委員会としては、大木町議会として国道442号の町道移管のための条件整備を県と柳川土木事務所に強く要望することで確認した。

以上、委員会においては可決することになり、本会議においても可決された。



その他

件名	概要	議決結果										
大木町図書・文化拠点施設整備（図書館棟）工事請負契約の締結	(工事内容) 大木町就業改善センターを、図書館を核とした生涯学習の拠点及び町の情報センターに改造する。 ・建築工事一式 ・電気設備工事一式 ・機械設備工事一式 ・これらに伴う解体工事一式 (工期) 平成22年1月31日 (請負契約額) 167,580,000円(うち消費税7,980,000円) (工事請負人) 木蓋建設株式会社 久留米市野中町	可決 (全員賛成)										
平成20年度大木町一般会計繰越明許費繰越計算の報告	<table border="0"> <tr> <td>定額給付金給付事業</td> <td>2億3196万4千円</td> </tr> <tr> <td>子育て応援特別手当支給事業</td> <td>1139万9千円</td> </tr> <tr> <td>有機資源循環第2期事業</td> <td>4520万円</td> </tr> <tr> <td>交通安全施設等整備事業</td> <td>1110万円</td> </tr> <tr> <td>文化拠点施設整備事業</td> <td>1億4440万円</td> </tr> </table>	定額給付金給付事業	2億3196万4千円	子育て応援特別手当支給事業	1139万9千円	有機資源循環第2期事業	4520万円	交通安全施設等整備事業	1110万円	文化拠点施設整備事業	1億4440万円	可決 (全員賛成)
定額給付金給付事業	2億3196万4千円											
子育て応援特別手当支給事業	1139万9千円											
有機資源循環第2期事業	4520万円											
交通安全施設等整備事業	1110万円											
文化拠点施設整備事業	1億4440万円											
財団法人ひしのみ国際交流センター経営状況報告	(平成20年度主な事業) ・情報研究事業 → 外国人のための相談窓口を開設 ・国際交流事業 → 英会話教室、国際料理教室 ・海外支援事業 → 「K・Tメモリアルホーム」の里親会員も22名に増え、現在、里親の会を組織化するため、規約などを取り決めている。 (平成20年度収支決算) 6,393,541円 — 2,060,574円 = 4,332,967円 (財産残高) 56,727,937円	可決 (全員賛成)										



図書館棟（大木町就業改善センター改造）